

群馬大学アナログ集積回路研究会へのメッセージ

ローム（株） 藤澤雅憲様より

・新しいことにわくわくする自分がある

その結果、

・リスクがある反面、それを楽しさに変えていけるものが自分にはある

これらは自らがやろうと考えて思っても実際にやらせる機会を与えていただける上司や先輩、周囲の人たちの応援がなければ出来ません。

既存のものが機能しなくなったときは新しい機能を、知識を取り入れなければならず、本人はもとより周囲を、先を見守る誰かがいなければ成功しません。

企業の経営や大学の運営に関してもまさに同様です。

群馬大学アナログ集積回路研究会からも誰かやる気のある人を、そしてその人を応援してあげる周囲があればこそ、若い研究者を作る機会になる。